あさひの日だまり

令和６年　３月１５日（金）

NO.４１

辰野町立辰野東小学校　文責　片桐

～いよいよ今年度も終わりが近づきました～

６年生の皆さんとのお別れです

職員室にいてふと思いました。６年生の皆さんはあと何回小学校の給食を食べるのだろうと。今日が木曜日ですので、金曜日には給食がありますから今日も入れてあと２回です。階段を上がって６年生の教室を訪ねました。嬉しそうに給食を食べています。この仲間と一緒に給食を食べられる機会はもう２回しかありません。そんな寂しい雰囲気はどこにもありません。いつもと変わらぬ給食風景です。私は、これがいいんだなと思いました。自然体で次のステップへ進んで行かれるのは若さの特権です。そして、気兼ねのない仲間関係を作ってきたからこその姿でもあるのだと思いました。最上級生の６年生としてのここまで重ねてきた歴史を感じました。素敵な姿を見たように思いました。彼らとの生活も後２日となりました。あと２日間、卒業生のこれからの生活が幸せで楽しいものとなりますようにと願い続けたいと思います。

～大掃除～

皆さんご苦労様でした

「校長先生、汁のシミってどういうのですか？」と２人の人が校長室へ尋ねてきました。先日先生方に「廊下と階段の汁のシミが私は気になります。そういうところが気になる子どもたちになれたらいいですね」というようなことをお話ししたのです。きっと担任の先生がこの大掃除にあわせて廊下と階段を磨く機会を作って下さったのでしょう。その子たちと一緒に廊下を見て歩きました。

シミを一緒に探しながら「こういうところをきれいにしてほしいんだよ」と伝えると一生懸命に雑巾でこすってくれました。廊下のシミがきれいになっていきました。先生と子どもたちに感謝です。

お世話になっている校舎です。校舎は「きれいにして！」とは言いませんが、「1年間ありがとうね」という気持ちを掃除に込められたらと思っています。

～修業式で３学期が終わります～

終業式でお話ししたいと思っていることを書かせていただきます。本当に私事のお話でこれでいいのかなと不安になるのですが、申し訳ないと思いながら子どもたちに聞いてもらおうと思っています。

今日も校長先生は今年度最後の「挑戦」についてお話をしようと思います。

今年度最後にどんなことに挑戦しようかなって。校長先生は一生懸命考えました。

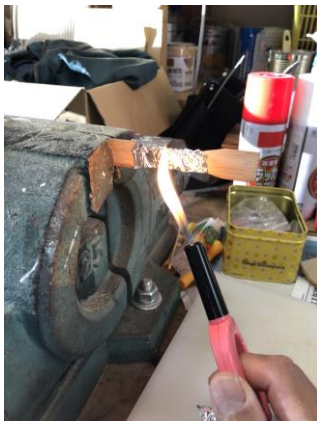
読んだことのない難しい本に挑戦しようかなという気持ちがわいてきました。そして、ちょっと難しいこの本を買って今読んでいます。難しくてなかなか進みませんが、頑張って最後まで読もうと思っています。

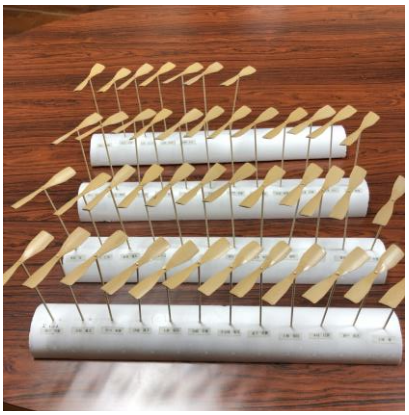
知らない場所を探検するために旅に出てみたいなという気持ちがわいてきました。そこで、校長先生は車の中で寝泊まりができるキャンピングカーを買いました。これまでに２回旅行へ行って車の中で泊まりました。１回は車の中で焼き肉をしてみました。とってもおいしかったです。ただ困っているのはいつまでたっても車の中が焼肉の匂いです。

今日話したい「挑戦」は今言ったことではありません。実は校長先生はもう一つ今年最後の挑戦をしたんです。それが今日皆さんにお話ししたかったことなんです。

この写真を見て下さい。これが先生が挑戦したことです。「さてこれは何でしょう？」

前にも先生は竹トンボに挑戦しました。でも今回はその時とは違う竹とんぼ作りの挑戦です。





皆さん、校長先生は竹トンボをたくさん作ろうと思ったんです。全部で４３個です。

学校にいるときは野村先生の部屋で作りました。みんなが帰った後も作りました。休みの日は家で作りました。辰野中学校へ行って道具を借りて作りました。

そして手を怪我しました。それでも作り続けました。

「とてもじゃないけど４３個は無理だ」と途中で思いました。でも、一つ一つ心を込めて大切に大切に作り続けました。

作り始めて２ヶ月が経ちました。ついに４３個の竹トンボを仕上げました。

竹とんぼを持って体育館へ行きました。４３個全部飛ばしてみました。ちゃんと飛んでくれました。

校長先生の最後の挑戦は６年生の皆さんへの卒業のプレゼントの竹とんぼ作りでした。

一つ一つの竹とんぼに皆さんの名前を書きました。校長先生はこの竹トンボを月曜日の卒業式で卒業証書と一緒に皆さんに渡したいと思っているんです。

卒業生の皆さん、校長先生の竹とんぼもらってもらえますか？

卒業式では、校長先生がどうして竹トンボを６年生の皆さんにプレゼントしようと思ったのかについてお話ししようと思っています。あまり長くならないようにお話ししますので聞いてください。お願いします。

これで３学期終業式の校長先生のお話は終わりです。みなさん月曜日は６年生の卒業式です。皆さんと心をそろえて、６年生の皆さんを応援する気持ちでお送りましょう。